

育ちの応援

※すべて予約が必要です。

お気軽に
お問い合わせください。



●げんきっ子広場 【問い合わせ先】保健センター

1歳6か月児健診後の親子教室です。少人数のグループで言語聴覚士の先生と一緒に親子で遊びます。

●どんぐり相談 【問い合わせ先】保健センター

発育、発達が気になるお子さんを対象に専門員、または心理職による相談を行っています。

●巡回発達相談 【問い合わせ先】こども課

相談員が町内の保育園や幼稚園等を巡回します。お子さんの発達について気になることがあれば、かかわり方などアドバイスします。ご希望の方は園へご相談ください。

●たんぼぼ教室 【問い合わせ先】ひまわりプラザ

3～5歳児（年少～年長クラス）を対象とした教室です。保育士と1対1で、一人ひとりの発達に応じたプログラムを行います。また、個別相談も行うことができます。

●外来療育相談 【問い合わせ先】社会福祉課

こどもの発達に不安のある保護者等を対象とした個別相談で、発達段階に応じた助言や相談を行います。

●ペアレントトレーニング 【問い合わせ先】社会福祉課

こどもの発達に不安のある保護者を対象とした教室です。こどもとともに成長していくための具体的なかかわり方や工夫などを学びます。

予防接種を受けましょう!

生後2か月から、予防接種が始まります。接種時には、海田町が発行する予診票が必要になります。

接種医療機関について

- 町外の医療機関で接種される場合は、予診票に加え接種券が必要です。接種券は保健センターでお渡しします。必ず、母子健康手帳を持参してください。
- 里帰り等で県外での接種を希望する場合は、事前に手続きが必要です。保健センターまでご連絡ください。

妊娠中に気をつけたい感染症

トキソプラズマ原虫

ネコのフンや土の中、加熱が不十分な肉や生ハムにいる原虫です。妊娠中に初感染すると、赤ちゃんに影響が出ることがあります。妊娠中は普段よりも感染しやすいため、ペットのフンの処理や園芸後の手洗い等衛生面には気をつけましょう。また、生ハム等の生肉にも注意し、十分に加熱したものを食べましょう。

風しん

妊娠初期（特に妊娠12週頃まで）の女性が風しんにかかると、心疾患等の病気をもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。妊娠初期に風しんの抗体検査をしますので、抗体が低かった場合で、風しんにかかったことのない家族の方は予防接種を受けましょう。

予防接種費用を一部助成します。（要 手続き）

- ① 妊娠を希望する女性とその同居家族
- ② 十分な抗体価を満たさない妊婦の同居家族

※妊娠中は接種できませんので、妊婦さんは出産後、1か月健診時に接種しましょう。

助成額／麻しん風しん混合：5,000円
風しん単体：3,000円

問い合わせ先：保健センター